



系我小学校だより



No.15
令和7年
11月4日



「授業参観・講演会・懇談会」



お忙しい中ご参観いただきありがとうございます。子どもたちが楽しく学んでいる姿はご覧いただけたでしょうか。学年によっては一緒に参加していただく場面も見られ、みんな頑張っているように感じました。どうもありがとうございました。

また講演会では、ネット上での犯罪やトラブルの防止について、4年生以上の児童のみなさんと一緒に聞いていただきました。ネット上での人権侵害等についても改めて知るきっかけになったのではないかと思います。和歌山県では11月から12月を「人権を考える強調月間」と定め、人権意識の高揚を図ることを推進しています。本校でもこの時期に合わせ、「いじめ防止基本方針」（学校ホームページに掲載）に沿った取り組みの一つとして、各学年に応じた内容の人権学習に取り組み、人権侵害やいじめ等について学ぶ機会を設け啓発に努めています。この取り組みに先駆け、4年生では以下の記事にも紹介している「人権教室」を開催しました。



「3年生・有田市施設見学」



デマンドバスを活用し、3年生が有田市郷土資料館、消防本部、市役所、図書館を見学に行きました。郷土資料館では主にみかんの歴史に関する貴重な展示を見て学ぶことができました。消防本部では、車両について教えてもらったり、乗車の体験をさせてもらったりしました。質問にもお答えいただき、あらためて有田市民のために頑張ってくださっていることがわかりました。



「田んぼの学校」



28日にはシール貼り&袋詰め作業を行い、11月2日に開催された「有田うまいもん祭り」では、「鴨米美（カモンベイビー）」の白米と黒米を販売しました。5

年生のみなさんの積極的なPRのおかげで、2時間で見事売完となりました。買ってくださったみなさんもきっと満足してくれていることでしょう。みんなよく頑張ってくれました。



「4年生人権教室」



人権擁護委員のみなさんが、小学校4年生を対象に毎年各校で出前授業を行ってくださいます。系我小学校には、中村好伸さんが講師とし

て来てくださり、「プレゼント」という題材で、「いじめはいけないこと」「見ているだけでもいじめになること」等について教えていただきました。

